



# EBAタイムス

12月 第29号

広島市立江波小学校 学校だより

URL <http://www.eba-e.edu.city.hiroshima.jp/>

29

## 学校教育目標

自ら学び 自ら考え 豊かな心をもって  
個性豊かに生活を創造する子どもの育成

## 4年 火祭りの話を聞く会

12月2日(水)4年生は、社会科の「地域の伝統行事」の学習として、郷土史研究家の〇〇〇〇さんをお招きして「火祭りの話を聞く会」を行いました。1747年から始まった江波で最も古いまつりである火祭りの起こり、「オットーラン」という呼び名の由来などを教えていただきました。また、楽しいまつりを維持していくために、警察や消防などに行ったり寄付を集めたりする努力や苦労があることも学習しました。最後に漕伝馬のさいふりの実演もしていただきました。江波小学校の子どもたちも、江波の人間として将来このお祭りに関わり、守っていってほしいですね。4年生は今後各クラス4つのグループに分かれ、秋祭り・亥の子祭り・南の風EBAあそび・海神宮祭を調べていきます。



## 合奏を聞く会&ドリームコンサート



12月4日(金)2時間目に、6年生の合奏を聞く会、5・6時間目に保護者の方々を招待してのドリームコンサートが開かれました。この日のために9月から練習を重ね

てきた6年生。全校児童の前での演奏は初めてでしたが、どのクラスも自信に溢れ、素晴らしい演奏でした。合奏を聞く会で低学年の子どもたちは、6年生の演奏の迫力にビックリ！6年生へのあこがれの気持ちも高まりました。中学年は6年生の演奏の技術の高さにも感心しきりでした。また、5年生は来年の自分たちの姿を重ね合わせているようでした。合奏で音を合わせ心を合わせ曲を作り上げていく過程、そして発表の達成感。この素晴らしい体験を通して、子どもたちの心が豊かに育ってくれることを願っています。

5・6時間目は、それぞれのクラスの合奏曲に加えて、学年全員での合唱、先生たちの演奏、保護者の方々へのインタビューなど楽しいプログラムで進行されました。卒業まで、残りわずかとなってきた6年生。この合奏を聞く会とドリームコンサートは、小学校生活のよき思い出として、また成長の証としていつまでも心に残ることでしょ。



## 1年 仕事にチャレンジ

1年生は生活科で「かぞくとなかよし」の学習を進めてきました。12月7日（月）は、家庭での仕事のやり方をプロである保護者の方々に教えてもらいながら、自分でもやってみる「仕事にチャレンジ」の学習を行いました。エプロンと三角巾をつけ、家庭科室にきた1年生。出迎えた保護者の方々と一緒に洗濯物たたみコーナー・洗濯物干しコーナー・皿洗いコーナー・靴洗いコーナー・アイロンかけコーナー・掃除機コーナー・テーブル拭きコーナーに分かれて家庭での仕事を体験しました。家庭生活は、家族の仕事や温かさに支えられていることに気づき、進んで自分の役割を果たすようになってくれることを願っています。



## えばママschool☆冬

12月14日（月）家庭科室で「えばママschool☆冬」が行われました。クリスマスにちなんだ乳製品を使ったメニューでした。パルメザンチーズとアサリと大麦のスープリゾット・ピザ風はんぺんの味噌チーズ焼き・混ぜるだけレアチーズケーキの3品の作り方を説明していただいた後、グループに分かれて調理開始。美味しそうな香りが家庭科室から漂ってきました。今回は27名の保護者の方々の参加を得て行われた「えばママschool☆冬」。来年も多くの皆様のご参加をお待ちしております。

